

六甲ビジネスシステム・コンファレンス 2017

日付：2017年11月25日（土）

会場：甲南大学岡本キャンパス 8号館 821教室

参加費：無料

懇親会費：3000円

受付開始 10時00分

開会の挨拶 10時30分～10時35分 甲南大学 北居 明

ウェルカムスピーチ 10時35分～10時40分 甲南大学 加護野忠男先生

発表セッション① 司会&コメンテーター 和歌山大学 竹田明弘

10時40分～11時55分

- ・須本隆雄（甲南大学大学院） 「高度成長期における立石電機の事業システム～分権独算経営プロデューサー・システム」～
- ・田中利正（甲南大学大学院） 「経営理念とフランチャイズ組織」
- ・太古益樹（大阪市立大学大学院） 「広告クリエイターのタスク環境が認知欲求尺度に与える影響」

昼食休憩（11時55分～12時30分）

発表セッション② 司会&コメンテーター 甲南大学 北居 明

12時30分～13時55分

- ・柳淳也（大阪市立大学大学院） 「性的指向・性自認に関する職場内のダイバーシティ・マネジメント—既存研究のレビューとピンクウォッシュ—」
- ・杉林弘仁（神戸大学大学院） 「日本の企業はなぜ、ラグジュアリーブランドの構築につまずくのか」
- ・林侑輝（大阪市立大学大学院） 「超長期的成功の条件配置構成：老舗の質的比較分析（QCA）」

総括コメント 甲南大学 加護野忠男先生

発表セッション③ 司会&コメンテーター 関西学院大学 松本雄一

14時05分～15時25分

- ・柴田淳郎（滋賀大学） 「陶磁器産業におけるビジネスシステムの国際比較研究に向けての試論ーベトナムにおけるバチャン焼き・フーラン焼き・チュダウ焼き産地の事例を中心にー」
- ・小林崇秀（姫路獨協大学） 「経営学研究における QCA の利用動向」

休憩（15時25分～15時30分）

発表セッション④ 司会&コメンテーター 大阪市立大学 吉村典久

15時30分～17時30分

- ・山田幸三（上智大学） 「先導的企業家活動と産地の存続」
- ・李東浩（流通科学大学） 「日中競争力に関する比較研究序説ー国、産業、企業レベルの視点」
- ・宮本琢也（久留米大学） 「リチウムイオン電池開発における主要メーカーのネットワーク構造の比較分析ー特許データを用いた中心性の分析ー」

総括コメント 甲南大学 加護野忠男先生

閉会の挨拶 上智大学 山田幸三

懇親会(iCommons) 18時00分～19時30分

六甲ビジネスシステム・コンファレンスとは、学内外の研究者が一堂に会し、ビジネスシステムについての研究発表を行うコンファレンスです。

甲南大学特別客員教授である加護野忠男先生と、その門下生を中心として、ビジネスシステムに関わるコンファレンスが数年来、開催されてきました。加護野先生が甲南大学に移られましたため、現在甲南大学にて開催するものです。

○一般公開・事前申し込み不要 先着 100名程度

お問い合わせ:六甲ビジネスシステム・コンファレンス事務局 (kitai@center.konan-u.ac.jp)